



# 週報 Rotary



所沢西ロータリークラブ

RI 第2570地区第3グループ

会長 内田 学 ・ 会長エレクト 山崎 武邦  
 幹事 鈴木 伴忠  
 クラブ管理運営委員長 荻野 陽一

例会場 〒359-1127 所沢市星の宮1-3-5 ベルヴィザ グラン TEL 04-2923-4122  
 事務局 〒359-1143 所沢市宮本町2-22-25 角田ビル3F TEL 04-2926-1666  
 例会日 毎週火曜日 (PM12:30~13:30) FAX 04-2926-5151  
 E-mail [nishiro@dream.ocn.ne.jp](mailto:nishiro@dream.ocn.ne.jp) <http://www.tokorozawa-nishirc.net/>

**四つのテスト** 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

1. 点鐘…会長 2. 斉唱…ロータリーソング 3. 来賓紹介 4. 会長、幹事報告 5. 委員会報告

## 第 1432 回例会 2016・3・29

卓 話	例会当番	記念祝福
3/29 お茶会 梅岡 宗友様 4/5 川保 麻耶様 (社) 日本女子プロ野球機構 4/12 埼玉県会議員 岡田 しずか様	石井 實 上野 孝二  太田 一夫	

■出席報告	
月 日	3/15
会員数	33
出席者	28
出席率	84.8%
前回修正	90.9%

### 会長の時間 内田 学

皆様、今日冬に戻ったみたいですが、いかがお過ごしですか。昨日 所沢 5 クラブ 会長、幹事で所沢警察署にお邪魔して、交通安全の旗の贈呈式をさせていただきました。一つ一つのクラブは、所沢 RC 以外は、会員数も少なくなりましたが、共同で行えば子供将棋大会や、市内老人憩い家への椅子寄贈等大きなイベントが行うことが出来ます。



国際 RC2570 地区や第三グループでも、高く評価されており、昨年度の RLI 研修での所沢西 RC 独自の活動を発表したときに、所沢の他クラブからの協力を頂き、老人憩い家への椅子寄贈は、継続事業となり

ました。これは、パスト会長、幹事の皆様がたの友情と団結の賜物だと思います。雪だるまは、初めは小さな雪の玉ですが、多くの会員の協力で大きな雪だるまに成ります。会員の皆様の協力に感謝致します。

本日の卓話の生活安全課は、前職の時、防犯協力会、常任理事で大変お世話に成りました。また、昨日の交通安全の旗の贈呈式にも、お邪魔してこの場をお借りして御礼申し上げます。本日の会長の時間を終ります。有難うございました。

### 幹事報告 (代理) 内田 学

- ❖ 「国際ローター年次大会 (On To Seoul)」ガバナースナック開催のご案内・・・5/28 (土)
- ❖ ハワイよねやま 192 号
- ❖ [RIJO-FAQ]2016-17 年度役員報告の締切 3/31
- ❖ 「交通安全啓発のぼり旗」贈呈式について・・・3月14日(月)13:30~ 所沢警察署
- ❖ 国際ローター第 2570 地区 社会奉仕部門委員長 田中八束様から交通安全啓発のぼり旗の所沢警察署に於いての贈呈式の画像を頂きました。
- ❖ 第 14 回 こども「とうきち」将棋大会 事業収支決算報告書

❁ 例会変更・・・所沢中央 RC

❁ 週報・・・入間 RC、新所沢 RC、所沢東 RC  
所沢中央 RC

ニコニコボックス

石井 秀夫

内田 学 所沢警察署 生活安全課 後藤課長  
様 本日はよろしくお願ひ致します。昨日は署長  
室でお茶をいただきました。

本橋 正夫 本日 講師 所沢警察署 生活安全課長  
後藤様 大変有難うございます。よろしくお願ひ  
致します。

山田 富男 本日の卓話 所沢警察署 生活安全課  
長 後藤様よろしくお願ひします。

室伏 秀樹 炉辺会合を6月7日(火)に堤新亭で  
行います。チャーターメンバーに西ロータリー創  
設期の話をお聞ひください。宜しく。

大館 信夫 何もありませんが、石井ニコニコ委員長よ  
り集まりが悪いとのこと ほんの気持ちです。

卓話 《振り込み詐欺の現状》

～『携帯電話が変わった』に注意～

所沢警察署 生活安全課

課長 後藤 義高様



皆さん、こんにちは。本日は所沢西ロータリークラブ第  
1430 回例会にお招きいただきありがとうございます。皆様方におかれましては、平素から「安全で安心なまちづくり」のために、並々ならぬご努力をされ、また、当署の活動につきまして深いご理解とご尽力を頂いておりますことに改めて敬意と感謝を申し上げます。

さて、昨年の埼玉県の刑法犯認知件数は、7万  
3456 件で前年より 4.4%減少し、平成 17 年以降 11  
年連続で減少しております。当署管内にありまして  
は、平成 27 年中の刑法犯認知件数は、3610 件で前  
年より 6.0%減少し、ピークであった平成 15 年(7531  
件)から右肩下がりに減少傾向にあります。今年に

入りましても 2 月末現在で前年より 8.1%減少して  
おりますが、空き巣や忍び込み、自動車盗が増加傾  
向にあります。窃盗被害をはじめとした多くの犯罪  
は、無施錠による被害が目立っており、防犯意識の  
希薄化が問題です。

又、振り込み詐欺の現状ですが、平成 27 年中の  
県下の振り込み詐欺の発生状況は、1050 件、被害額  
30 億円を超える被害であり、当署にあっても、57  
件、被害額約 1 億 6097 万円の被害を見ました。こ  
れは県下警察署の中でワースト 2 位の発生件数であり、  
今年に入っても厳しい状況は続いており、3 月 14  
日現在、当署で 8 件(前年比+1 件)の発生を見て  
おり、歯止めが効かないといった状況であります。

手口につきましては、主流は、いわゆる詐欺であり、  
息子、孫騙りで「携帯電話が変わった。」「バックを失  
くし、会社の金が入っていたのでお金が必要」、「会  
社の金を使い込んだ」「不倫で子供ができた」など  
騙し文句は多数であり、現金は息子等の会社の同僚  
や弁護士事務所の者などを名乗って自宅に取りに  
来たり、都内に呼び出され交付しています。他に、  
医療費の還付金等があるという騙しで、手続きの為、  
無人の ATM 機に誘われ、犯人の指図通り、ATM を  
操作し結局は相手側に多額の現金を振り込む手続  
きをしてしまう還付金詐欺、携帯電話等のメールでダ  
ルサイト等の登録料を要求し現金をだまし取る架空請  
求詐欺等があります。振り込み詐欺の被害にあった  
高齢者から話を聞くと皆、振り込み詐欺の手口は知  
っていたと答えますが、それでも騙されているのが  
現状であることから、高齢者に対しては、普段から  
子供への電話連絡、何かあったら息子さん等の古い  
というか元々の携帯電話への連絡、大事なお金は親  
族以外には渡さないということを伝えて頂き、とに  
かく、電話に出なければ騙される心配はありません  
から留守番電話の設定や防犯機器の設置をお勧め  
いたします。

最後にこのような厳しい治安状況の中、治安維持  
のため、署員一丸となって、犯罪の検挙と抑止活動  
を強化しているところでありますが、「地域の安全」  
という目指すところが一緒である皆様方のご協力  
は必要不可欠であり、今後とも皆様にはより一層の  
ご支援とご協力をお願い致します。

今週の担当 須澤 一男